

函館工業高等専門学校		開講年度	平成31年度 (2019年度)		授業科目	英語特別演習Ⅱ	
科目基礎情報							
科目番号	0475			科目区分	一般 / 選択		
授業形態	授業			単位の種別と単位数	学修単位: 1		
開設学科	物質環境工学科			対象学年	5		
開設期	後期			週時間数	1		
教科書/教材	Our Times, Our Lives, Our Movies (金星堂)						
担当教員	山下 純一						
到達目標							
1. 映画について書かれた英文を1分間に約150語のスピードで読み、理解できる。 2. 英文を理解するのに必要な基礎的な文法や語彙の理解 (TOEIC450レベル) が身についている 3. 映画についての紹介や感想、意見を英語で書いたり、述べたりすることができる。							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安			標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目1	英文を1分間に約150語のスピードで読み、理解できる			英文を1分間に約100語のスピードで読み、理解できる		英文を1分間に約100語のスピードで読めず、理解できない	
評価項目2	基礎的な英語文法や語彙の理解 (TOEIC470レベル) が身につけている			基礎的な英語文法や語彙の理解 (TOEIC470レベル) が身につけている		基礎的な英語文法や語彙の理解 (TOEIC470レベル) がほとんど身につけていない	
評価項目3	映画についての感想や意見を英語で書いたり、述べたりすることができる。			映画についての感想や意見を平易な英語で書いたり、述べたりすることができる。		映画についての感想や意見を英語で書いたり、述べたりすることができない。	
学科の到達目標項目との関係							
函館高専教育目標 E							
教育方法等							
概要	国際的なコミュニケーション能力を養成するために、日常英会話の知識の増強や仕事に必要な基礎的な英語コミュニケーション能力を映画を題材にしたリーディングやリスニングを通して身に付ける。また、映画の感想や映画で取り上げられた事象に対して英語で自分の意見を表すことができるようにする。映画という題材を通して楽しみながら英語を学習する姿勢を身につける。						
授業の進め方・方法	この科目は、映画を題材にして英語の総合的な運用能力を高めることを狙いとしている。そのため、教科書の問題を解くだけではなく、題材となる映画を各自で鑑賞しておくことが前提となる。そのために教科書の予習のみではなく、映画鑑賞などの予習・復習も必須となる。						
注意点	前半は英語で書かれた映画評の読解を中心とし、後半は題材とする映画の紹介を英語でしてもらうことを目指します。口頭発表が優れていた場合にはボーナスポイントを加算します。						
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
後期	3rdQ	1週	ガイダンス		・ 授業の進め方や学習方法が理解できる		
		2週	Unit1 Star Wars		・ 映画の概要を英語で表現することができる(1)		
		3週	Unit1 Star Wars		・ 映画の概要を英語で表現することができる(2)		
		4週	Unit1 Star Wars		・ 映画の概要を英語で表現することができる(3)		
		5週	Unit3 Harry Potter		・ 映画に表されたテーマについてかかれた英文の概要を理解できる。(1)		
		6週	Unit3 Harry Potter		・ 映画に表されたテーマについてかかれた英文の概要を理解できる。(2)		
		7週	Unit3 Harry Potter		・ 映画に表されたテーマについてかかれた英文の概要を理解できる。(3)		
		8週	中間試験		Harry Potter を題材にした映画紹介文の概要を英語で理解し、英語で要約しまたそれに対して意見を述べられる。		
	4thQ	9週	答案返却		いままでの学習成果を振り返ることができる。		
		10週	Unit 6 Titanic		・ 映画の概要を英語で表現し、感想を述べることができる(1)		
		11週	Unit 6 Titanic		・ 映画の概要を英語で表現し、感想を述べることができる(2)		
		12週	Unit 6 Titanic		・ 映画の概要を英語で表現し、感想を述べることができる(3)		
		13週	Unit8 Pirates of the Caribbean		・ 映画について書かれたエッセイについて自分の意見を述べることができる。(1)		
		14週	Unit8 Pirates of the Caribbean		・ 映画について書かれたエッセイについて自分の意見を述べることができる。(2)		
		15週	Oral Presentation (準備)		自分の選んだ映画の概要を英語でプレゼンし、自分なりの映画評を口頭で発表する準備ができる		
		16週	Oral Presentation		パワーポイントを使って映画の概要と自分の批評をプレゼンテーションすることができる。		
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標			到達レベル	授業週
評価割合							
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	小テスト・課題等	合計
総合評価割合	50	50	0	0	0	0	100
基礎的能力	50	50	0	0	0	0	100

專門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0